

酒屋の傭人と 娼妓の毒藥情死

掛金を費消した揚句に 山中で猫イラズを飲む

昨朝兩名共に死亡

去る三日午後三時三十分頃 石城郡飯野村大字南白土字 瀧澤地内館山觀音裏手の茅 山に潜んで苦悶中の男女あ るを附近の者が發見し平署 に急報

取調へ

は石城郡高久村下高久福田 屋酒造店傭人鈴木嘉吉(三) 女は平町鎌田町遊廓住吉樓 と檜山謙方抱の娼妓山形縣 西村山郡左澤村生れ源氏名 揚巻と菊地はなよ(三)と言 ひ本年一月頃から馴染とな り逢ふ瀬を重ねてたが最近 に至り

奉公中

の嘉吉は酷 い工面なして足繁く出入し とくいの掛金を費消した揚 句せつば詰つて情死を迫つ てゐたが舉動がおかしいの で若しやと樓主も警戒をな してゐた折柄前夜も同様登 樓せんとしたのを拒んだと ころすごとく歸宅したとこ ろが

三日朝

に至り娼妓 揚巻の姿が見えないのでそ れと平署に届け出た平署は 調査その他附近のもの、應 援を受け捜査中前記の箇所 に兩名は最中に猫イラズを 入れ心中を計り血みどろに なつて苦悶中發見したものと

登樓を拒まれ

情死を決意

前夜登樓を拒まれた嘉吉は 一目なりとも思ふ揚巻に逢 へたさに裏庭から梯によつ て揚巻の部屋に忍び込み兩 名つれ立つて死に

場所を

飯野村南白 土の茅山に選んだもので嘉 吉と揚巻の情死については 遺書によつても明かである が嘉吉は幼時鈴木家に最上 ツ子として雇はれ養子の籍 に迄入つた今では妻子あ る身であるがフトしたこと から揚巻となれ染めその後 は家をもよに無中に通ひつ めてゐたもので養父や妻子 に申し譯ないを好いた

揚巻も

も添ふこと

は出来ないことを悲觀した ものでいつそのことを豫て 用意の猫いらすをもなかの 中に入れ二人で合意の上食 した揚巻は年々嵩む借金に どうすることも出来ず思ふ 男と添はれないといふとこ ろから前記情死を圖つたも

途方に暮れる

回収がつかぬ

石城郡地方の春蘭取引も大 体に於て終了したやうであ るが今年には財界不況の結果 物品取引は潤澤であるが金 の回収が極めて不良な爲め 一般養蠶家は肥料購入其他 で資金が相當入用にも拘は らず一向に涉々しくないので 何れも困惑の状態である

湯本町の 區議違反判決

禁二三月言渡

石城郡湯本町吹矢九一鈴 木文五郎(三)にかゝる區會 議中との事であるが今のと ころでは當分回収の目當が つかぬらしい

護岸竹林手入

石城 郡赤井村にては夏井川河岸 の護岸竹林を繁生せしむべ く擧つて手入中である

揚水ポンプ

湯本の田植

石城郡湯本町にては水不足 の爲め田植が出来ず揚水ポ ンプを設置すべく有志が奔 走中である

共同計算 度

全國に稀な 圓満な馬車組合

石城郡四倉町馬車業者 同計算は全國にも稀に見る もので業者の一日賃銀の 高低を問はず稼日数により 月二回宛計算分配するもの が 方石油とお湯を四々五分づ たりこれに少しの石鹼を どうかしこれを前の水にどか じこみます

霧笛信号地鎮

石城 郡豊間村の霧笛信號は昨日 午前六時から地鎮祭を行つ た



家庭欄

石油乳劑の作り方

石油乳劑は便所や塵箱など の防臭に便利有効なもので す。これを作るには一升瓶 に九合ほどの水を入れ、一

不熟腐敗の 果物を嚴戒

平署が取締る

平警察署では昨今漸く夏季 に入り不正清涼飲料等より 傳染病の發生を招くことが あつては一大事であるとし 過般來氷水屋其他のサイダ ラムネ等清涼飲料販賣業 者に就き夫々調査の上沈澱 挾雜物の混入その他苛しく も衛生上不良品と認むるも のに對しては假借する處な く之を沒收廢棄する外夫々 法の定むる處によつて處分 の方針なる旨既報の如く爾 來引續きこの方面の検査取

小名濱は

至極有望也

本縣中隈土木課長は小名濱 港の修築に關し次の如く語

「未だ具體的の話をする 程度迄に進行して居らな いが同港の

修築に

關しては齋 藤技師を主任とし香取技手 に依り實地調査を進めつゝ

あるも波浪や海底漂砂の影 響の程度に就ても修築工事 進行上相當の變動あるもの であるからこれ等に就ての 實地測量の上その變更方法 等に就ても深く

考慮を

要すること

「思ふ、この場合東京鹽釜 間の中間として産業交通軍 事その他各方面より考察す る時は重要な港灣として最 も有望であると云ひ得られ るそれだけ一層商港として

で實施後一ケ年餘になるが 組合員間には些々たる不平 もなく頗る圓満にして實に 模範的なもので非常に評判 が高い

農業校計畫

植田町に

菊田農校を利用し

石城郡植田町に於ける植田 錦山田一町二ヶ村の菊田小 學校は關係町村の分離獨立 により近く學校組合を解散 することになつてゐるが同 郡在住の水戸農學校出身者 より成る常務俱樂部員中の 有志は之の廢校を利用し乙 種程度の農學校を設け附近 の農村子女に對し稔近なる 農業教育を施すべく計劃し 過般來右に關する調査研究 をなしつつあるが不日安島 元代議士金成植電社長古川 大平兩縣議その他同地方の 有力者を動かしてその促進に 着手する筈である

霧笛信号地鎮

石城 郡豊間村の霧笛信號は昨日 午前六時から地鎮祭を行つ た

の真中に穴をあけ、それに 適當の長さの細い竹をさし 込みます、更にこれにクレ ゴール石鹼液を少し加へる とより有効です、クレゾー ル石鹼液は千グラムが二圓 ほどで求められますから大 分經濟な譯であります

避溢橋改修

神谷村の請願

石城郡神谷村では夏井川が 氾濫し鐵道線路により遮ら れる水を速かに流下せしめ るためその筋に請願して村 内線路五ヶ所に避溢橋を作 つておいたが最近常磐線に 大型機關車が運轉されるに 至り右避溢橋は改修され二 尺餘程狭くなつたので勢ひ 水はけも悪くなり長神谷村 長等が改修して貰ひたいと 縣に陳情中であるがこれが 視察のため過般仙臺鐵道局 から風間技師出張調査を遂 げ洪水を認めて去つたから 多分陳情通り改修するに至 るであらう